

「金沢大学重点戦略経費政策課題対応型研究推進セミナー」を開催

2011年3月4日

3月4日(金)にがん研究所棟4階 会議室において、講師にファイザー株式会社・医薬開発部門・執行役員 原田 明久氏を迎え、「次世代のR&D戦略について」と題して、金沢大学重点戦略経費政策課題対応型研究推進セミナーを開催しました。

講師の原田氏は、本学・医学部を卒業後、大手外資系製薬メーカー ファイザー株式会社に入社され、現在執行役員としてご活躍される傍ら、本研究所においても将来計画検討委員としても常日頃より、本研究所にご尽力頂いている方です。

セミナーでは大手製薬メーカーに関する医薬品研究への投資額の比較からの外資製薬メーカーの重要性、大学研究者に向けての創薬研究の方向性(基礎研究の一層の推進)、さらには、本学のマネジメントや大手製薬企業が求める学生像等に至るまで、他の講師にはない、民間企業目線からの大変興味深いご講演を頂きました。

セミナーには、学長、理事をはじめ所内外の研究者並びに大学院生ら約30名が参加し、予定終了時刻を大幅に超過する程の活発な質疑応答や意見交換が行われました。



金沢大学重点戦略経費
政策課題対応型研究推進セミナー

次世代のR&D戦略について

講演者

ファイザー株式会社医薬開発部門執行役
原田 明久 氏

日時：平成23年3月4日（金） 17：30～18：30

場所：金沢大学がん研究所 4F 会議室

講演者紹介

原田氏は、現在、ファイザー(株)医薬開発部門執行役員としてご活躍されている傍ら、がん研究所将来構想検討委員としても常日頃より、本研究所にご尽力頂いている方です。

本セミナーでは、がん研究所・薬学・医学のPIクラスの研究者+大学の知財に関与している部門のスタッフ等を対象に、臨床開発の実際のプロセスとその際に製薬企業が注意を払っている点等について、ご講演頂きます。

このような貴重な機会ですので、皆様奮ってご参加下さい。

連絡先：がん研究所研究協力係 内線(6702)